

空気湿電池

登録番号	第00012号		
登録年月日	平成20年10月9日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	空気湿電池 300型
所在地	大阪府守口市 パナソニック株式会社
所有者 (管理者)	パナソニック株式会社
製作者(社)	松下電器産業株式会社
製作年	1955年
選定理由	化学反応に空気中の酸素を利用した湿電池で、磁石式電話等の据置用電源として使われた。湿電池は電解液を液状のまま使用する、乾電池が普及する以前の電源。本資料は亜鉛板と電解液の交換により繰り返しの利用が可能で、長寿命・保守性・安定性の面から好評を博した。電池の技術発展の重要な側面を示すものといえる。
登録基準	ニーイ（国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）

公開・非公開	公開
写真	 空気湿電池の研究 昭和30年 毎日工業技術賞(受賞のポイント) 当時、磁石式電話等の電源として普及が進んでいた空気湿電池の 長寿命化、保守性の向上、品質の安定性に対する研究の成果が顕 著された。 研究の内容 ・電解液の製法……………高濃度、耐電解性の向上 ・亜鉛板の製法……………長寿命 ・電極の構造……………耐腐食性カーボン
その他参考となるべき事項	